



ニュースレター

美しい地球を子どもたちに残すため、
限りある自然資源を有効利用し、
持続可能な循環型社会づくりに貢献する。

発行：公益財団法人Save Earth Foundation (SEF) Vol.20 2016.3月号

資源循環事業トピックス

食品リサイクルをはじめとする廃棄物の再資源化に関するトピックスや、SEFの資源循環事業の動向についての最新情報をご紹介します。

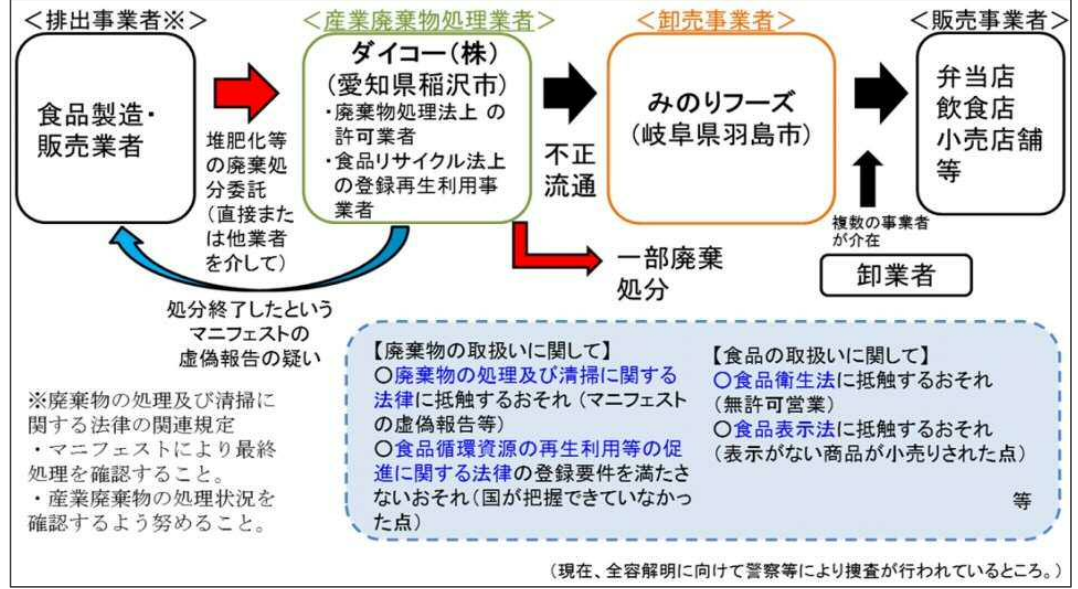
【～環境省が再発防止のための対応案を発表～食品廃棄物不正転売問題を受けて】

環境省では、本年1月に発覚した食品廃棄物の不適正な転売事案に対して、環境省としての再発防止策の案をとりまとめました。再発防止策の案のポイントは、

1. 電子マニフェストの機能強化を図るため、不正を検知できる情報処理システムの導入を検討する
2. 廃棄物処理業者に対して、抜き打ちの立ち入り検査等により監視体制の強化を図るとともに、処理状況の徹底した情報公開を求める
3. 排出事業者に対して、食品廃棄物を廃棄するに当たり、そのまま商品として転売できないような形で廃棄することを要請する

となっています。この案をもとに、2月24日に開催された中央環境審議会循環型社会部会での審議を踏まえ、再発防止策を公表する予定です。

《本事案において考えられる主な問題の所在（出典：環境省HP）》



今回の事案を機に、廃棄物処理・再生利用事業者への監視体制の強化とともに、排出事業者には廃棄物処理法の定める排出事業者責任についての対応強化が求められるものと考えられます。当財団ではこの問題を取り上げ、3月14日に緊急セミナーを開催予定です。セミナーの様子は、次号のニュースレターにてご紹介いたします。

【ダンボールコンポスト講習会受講者が“快挙”を達成！】

昨夏、「ソーシャル・フォーラム 2015」のSEFブースにて開催した講習会に参加された米澤誠一郎君（小学5年生）が、ダンボールコンポストを題材にした自由研究で、ベネッセ主催『第12回 夏のチャレンジ 全国小学生「未来」を作るコンクール』の環境部門で「優秀賞」を受賞しました！

生物や自然が大好きで、夏の自由研究のテーマを探していた誠一郎君は、受講後さっそくベランダにキットを設置し、チャレンジを開始。日々入れた生ゴミの量や、色やにおいの変化を記録しただけでなく、普段何気なくゴミ捨て場に捨てているゴミがどのように処理されているのかも調べたそうです。「ダンボールコンポストは簡単で楽しく、環境にも優しい取り組みなので、もっとたくさんの人に試してほしい」と誠一郎君。その思いを大切に、私たちも更なる普及に取組んでまいります！

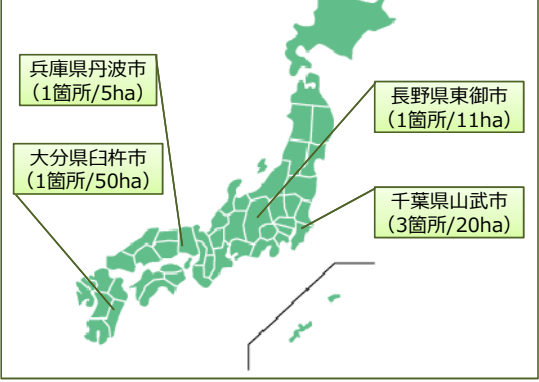


表彰状を手に笑顔の誠一郎君

各地域の森林トピックス

SEFが管理・関与している各地の森林の様子、また各地におけるSEFや提携団体の活動の状況をレポートします。

【SEFの森林MAP】



【丹波の森】（兵庫県丹波市）

2月は市島南自治会様と日取りを合わせ、総勢26名での活動となりました。間伐班と林内整理・搬出班に分かれて、間伐班は熟練の方による伐倒のトレーニングを行いながら、6本の間伐を行いました。搬出班は軽トラックをフル稼働して、合計2トン強の間伐材を木の駅へ搬出できました。3月の活動では、今回伐倒したスギの搬出を行います。



【日向の森】（千葉県山武市）

2月の活動は2回、13日と15日に行いました。13日はひたすら間伐作業。普段は奥多摩の森の保全活動を行っているという方にもご参加頂き、手際よく作業を進めることができました。午後には、南房総で里山保全活動をされている方から譲り受けた「クロモジ」の苗3本を植樹しました。「クロモジ」は、和菓子に添えられる楊枝の原材料として、また生薬として、古くから私たちの生活に役立ってきた木です。看板のそばに植えましたので、成長を見守ってきたいと思います。15日は、13日に切り出した木材の搬出作業を、ひたすら行いました。トラックを用意して、男性3名で土場と木の駅を4往復。合計で4.1トンの材を木の駅に搬出することができました。材はベレットの原料として活用されます。



財団からのお知らせ

【森林再生活動 ボランティアさん大募集！】

SEFでは、各地域での森林の再生・保全活動をお手伝い頂けるボランティアさんを随時募集しています。千葉県山武市では毎月2回（東京駅から送迎いたします！）、兵庫県丹波市では毎月1回、長野県東御市、大分県臼杵市でも年1～2回以上、その他提携団体の活動にもご参加頂けます。開催に関する詳細はホームページにて随時ご案内していますので、奮ってご参加ください。

【各地域の協定森林見学・視察 ご案内いたします！】

また、SEFの活動を支えて頂いている賛助会員・サポーターの皆様には、SEFが森林再生事業においてどのような活動をしているかを知って頂く機会として、活動を行う各地域の森林の視察・見学を随時受け付けています。詳しくは事務局までお問い合わせください。



公益財団法人
Save Earth Foundation

〒144-0043 東京都大田区羽田 1-1-3 大鳥居京急第一ビル7階（ワタミグループ本社内）
お問い合わせ TEL：03-5737-2744 e-mail：info@save-earth.or.jp
ホームページ http://save-earth.or.jp/ FAX：03-5737-2793